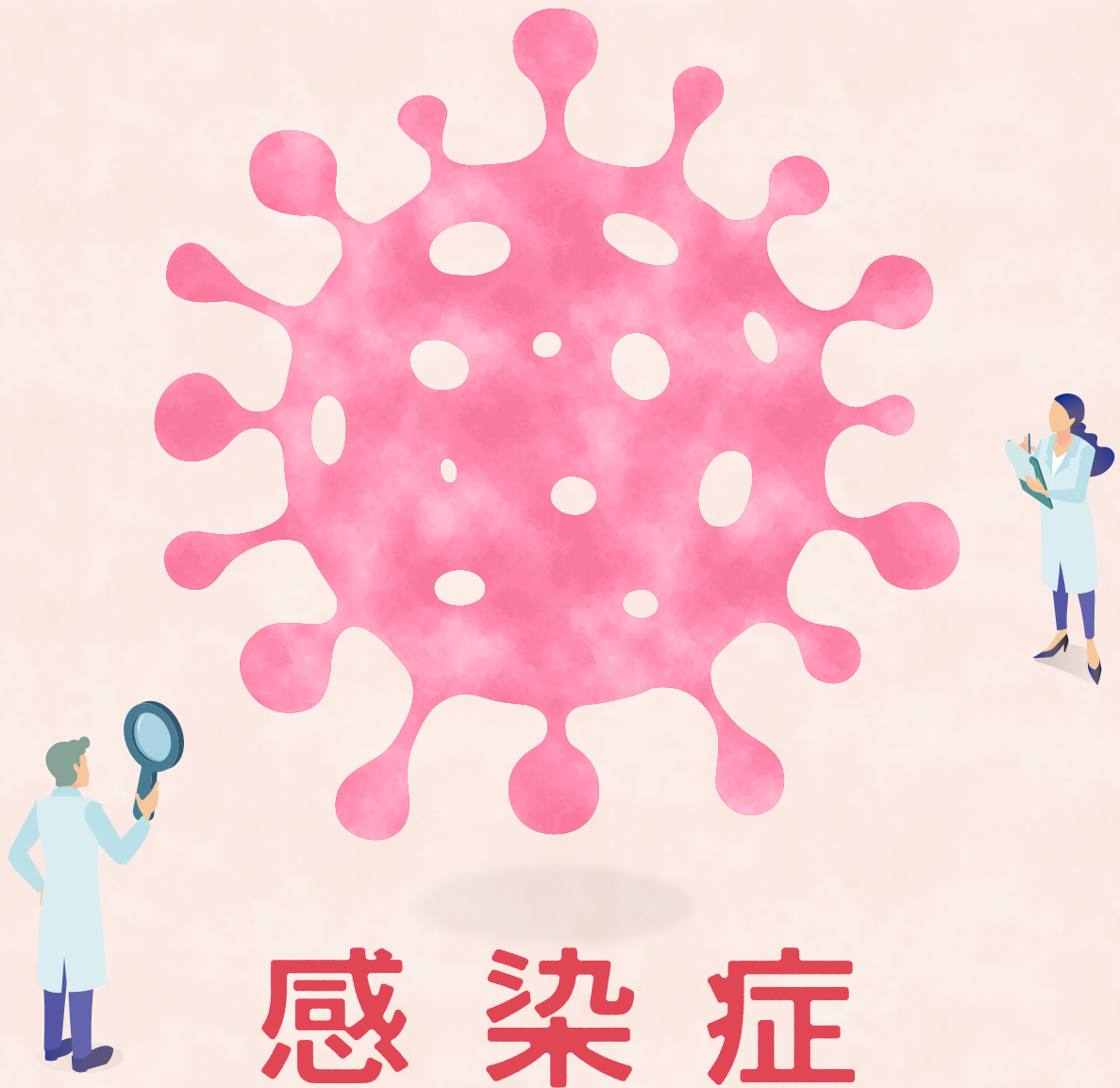


笑顔あふれる
優しい病院

えがお

冬
2023

令和5年1月1日発行



感染症

感染症ってなに？

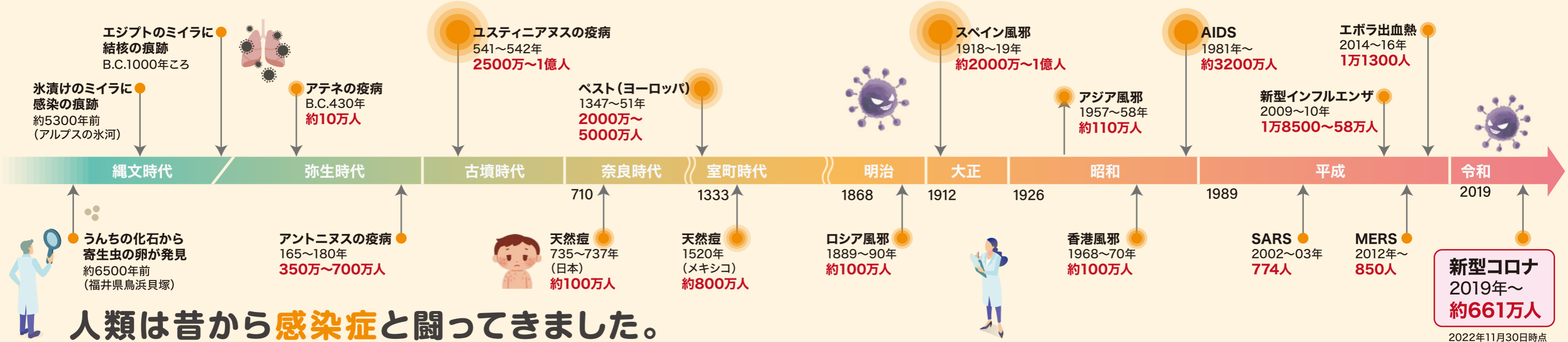
感染は病原微生物が体内に付着・侵入・増殖することで、**感染によって病気になることを感染症**といいます。感染症は危険度や感染方法等によって分類されています。新型コロナウイルスは五類にすることが検討されています(11月時点)。

感染症法に基づく分類 (11月30日時点)				
分類	疾患	措置等		
		対人	対物	その他
一類感染症	エボラ出血熱、ペスト、ラッサ熱 等			交通制限等の措置が可能
二類感染症	鳥インフルエンザ、SARS、MERS 等	入院等 (知事が必要と認めるとき)	消毒等	
三類感染症	コレラ、腸チフス、細菌性赤痢 等			
四類感染症	狂犬病、日本脳炎、デング熱、マラリア 等			
五類感染症	インフルエンザ、梅毒、麻疹、風疹、破傷風 等	発生動向調査		
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	入院等 (知事が必要と認めるとき)	消毒等	・政令により一類相当の措置も可能 ・外出自粛要請 等
指定感染症	現在該当なし	一から三類感染症に準じた対人対物措置 (延長含め最大2年間に限定)		
新感染症	現在該当なし	厚生労働大臣が知事に対応について個別に助言指導。 症例積み重ね後は一類感染症に準じた対応 (政令で規定)		

感染の3要素と対策



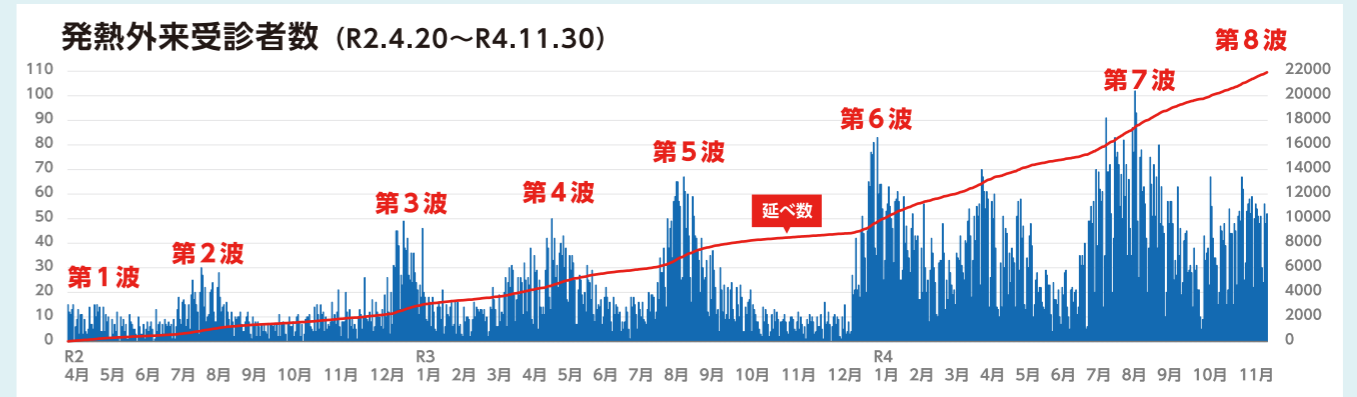
感染症の歴史 赤字は推定死亡者数



人類は昔から**感染症**と闘ってきました。

発熱外来受診の流れ

発熱外来は多い日には1日100人以上も受診がありとても混雑します！
スムーズに受診できるよう、流れを紹介させていただきます。



コロナ と インフルエンザ

コロナとインフルは初期症状がよく似てます!

- 発熱/だるさ
- 咳・のどの痛みなどの風邪症状
- 腹痛・下痢などおなかの症状

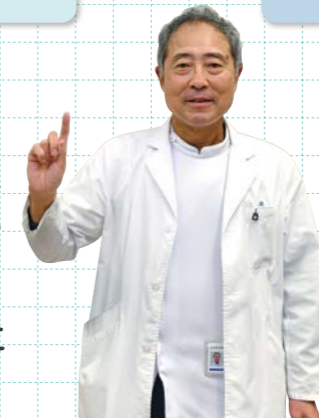


★オミクロン株は重症化しにくいので、症状が出てもあわてず落ち着いて開業医や当院に対応を相談してください。

<p>新型コロナウイルス (オミクロン株)</p> <p>潜伏期間 1~7日 (だいたい3日)</p> <p>療養期間 自宅療養の場合は、7日かつ症状改善から24時間</p>	<p>発症2日前から</p> <p>発症24時間前から</p> <p>感染力あり!</p>	<p>インフルエンザウイルス</p> <p>潜伏期間 1~4日くらい</p> <p>療養期間 5日かつ解熱してから2日経過するまで</p>
--	--	--

ワクチン接種

コロナもインフルも感染予防や重症化予防に**ワクチンが有効**です!



療養のポイント!

- 温かくして水分をとる
- 家の中でもマスクと換気
- できるだけ個室ですごす

こどもの感染予防

こどもは風邪をひくことが多く、入園してしばらくは毎月のように熱を出します。風邪の病原体は大半がウイルスのため、抗生物質は効きません。自分の免疫力で風邪が治っていきます。**免疫力が保てるような看病(水分を十分とる、衣類の調節など)が大切です。**



重い病気の中には予防接種で防げるものがあります。防げる病気は予防接種で防いで、お子さんの命や健康を守ってあげましょう。

小児科
なかたせつこ
中田 節子
(感染対策室長)

公費で受けられる予防接種

- 感染性胃腸炎 (ロタウイルス)
- ヒブ (インフルエンザ菌 b 型)
- 肺炎球菌
- B 型肝炎
- 百日咳、破傷風、ジフテリア、ポリオ【4 種混合】
- 結核【BCG】
- 麻疹 (はしか)、風疹
- 水痘 (みずぼうそう)
- 日本脳炎
- ヒトパピローマウイルス【子宮頸癌ワクチン】
- 新型コロナウイルス

公費外で、こどもがよく受ける予防接種

- おたふく
- インフルエンザ



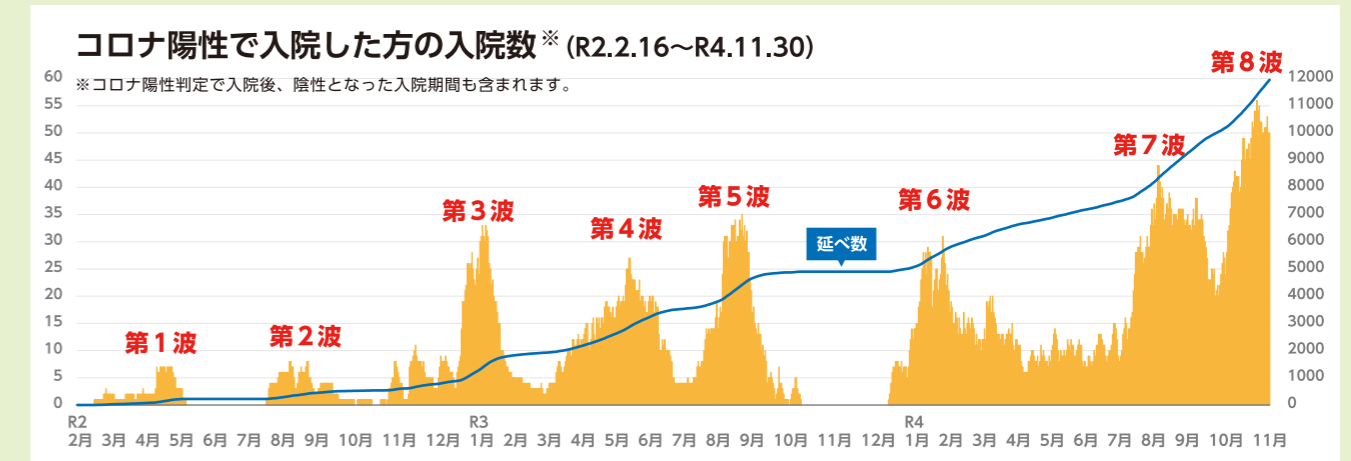
2022年11月30日時点

市立病院の感染症対策

当院は新型コロナが流行する前から感染対策に取り組んできました。

1990年代に国内でMRSA感染症の死亡事例が増え、当院は1995年に感染対策委員会を設置し、さらに感染対策チームを発足させ、通常の治療と感染症の治療を行う中で**院内感染を防ぐ体制を構築してきています。**

2000年には松本医療圏の第二種感染症指定医療機関に指定され、2020年2月にクルーズ船の感染者を受け入れてから、県内外の新型コロナ感染症患者を受け入れてきました。



全職員が一丸となって感染対策に取り組んでいます！



- H7 ■ 1995年 感染対策委員会設立
- H12 ■ 2000年 第二種感染症指定医療機関に指定
- H19 ■ 2007年 感染制御チーム発足
- H21 ■ 2009年 新型インフルエンザが流行
- H24 ■ 2012年 リンクナース会発足
- H27 ■ 2015年 連携病院間カンファレンス相互視察を開始
- H30 ■ 2018年 抗菌薬適正使用支援チーム発足
- R2 ■ 2020年 新型コロナウイルスが流行 感染症対策本部を設置

手指衛生は感染予防の基本です！

消毒と手洗いを正しく行いましょう！

新型コロナとインフルエンザでは手指消毒が効果的です！

一方、胃腸炎では手指消毒は効果が弱く、手洗いが必要となります。

それぞれ正しい方法で行いましょう！

手指消毒

速乾性の手指アルコール製剤を使う

【効果】30秒で菌が3000分の1に！

流水+石鹸より
手荒れが少ない！



手洗い

流水+石鹸

【効果】30秒で菌が60～600分の1に！

目に見える汚れがある
ときや、感染性胃腸炎の
時は必ず手洗いを
しましょう！



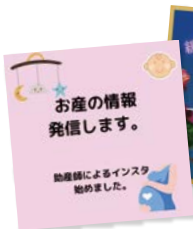
Follow me!



Instagram

やってます！

お産の情報や緩和ケアチームのコラム、動画の情報などを投稿しています！



お知らせ

アプリ「カタログポケット」
でえがおを配信しています！
是非ご利用ください！

↓こちらからダウンロードください(無料)



iphone



android

病院の最新の情報は
ホームページをご覧ください！

<https://www.mt-hsp.jp>



病院の
理念

地域の皆様から信頼され、全職員が患者さんとともに歩み、患者さん
中心の「満足と安心」・「権利と安全」に配慮した医療を実践します。

2023年1月1日発行
●発行 松本市立病院 長野県松本市渡田4417番地180 ☎0263-92-3027(代表)
●編集 感染対策室×感染対策委員会×発熱外来×検査科×医事企画課
●制作 株式会社 日本広告

